

# 医薬・バイオ分野のライセンス

## ～実務家の経験に基づく交渉ポイント～

### 東京会場

- ◆日時◆ 10月19日(金) 9:30～17:00
- ◆場所◆ 東京理科大学 森戸記念館  
(東京都新宿区神楽坂4-2-2)

### 大阪会場

- ◆日時◆ 10月15日(月) 9:30～17:00
- ◆場所◆ 大阪科学技術センター  
(大阪府大阪市西区靱本町1-8-4)

### 《講座概要》

#### 本講座の特徴:

講師は、製薬企業・知財部門において20年以上、医薬業界は勿論、医薬以外の異業種との連携も含め、共同研究、技術・製品のライセンス、DD、M&A、係争訴訟等で、契約交渉を多数担当された後、大学に移り、アカデミア発の研究成果の企業への導出を成功させるべく、知財戦略や契約実務を推進しておられます。企業や大学等とのコラボレーションを多数実施してきた実際の体験を踏まえ、研究開発から事業化における連携、契約交渉において、企業、ベンチャー、アカデミアそれぞれが、どんな点を重視しているか等、また、様々な成功例・失敗例をベースに、難局を如何に乗り越えるか等、事例を交えてお話しして戴きます。具体的には、

- ・「どうチェックしたらよいか分からない」との契約書に対する苦手意識を克服し、実際に活用できる幅広い知識とスキルを習得いただくことにフォーカス。ライセンス実務について1日で概要を把握できるよう、コンパクトに体系的に解説。
- ・医薬・バイオ分野特有のポイントは勿論、企業とアカデミアの両者の目線で、分野を問わず広く実務に生かせる契約書のチェックポイントや交渉のコツ・ノウハウ等を紹介。

企業、大学、特許/法律事務所等においてライセンス実務に携わる方々だけでなく、研究開発、戦略企画、事業開発など、幅広い部門の皆様の業務に活用戴けるものと信じております。

#### ◆講師◆

### 浅野 滋啓 氏

(九州大学 特任准教授、  
 元 武田薬品・知的財産部・  
 シニアマネージャー)



他分野にも役に立つ  
 契約書チェックのポイントと、  
 交渉のコツを事例を挙げて解説！

#### 講座の内容:

#### I. ライセンスにおける様々な契約

①秘密保持契約書(CDA/NDA)、②サンプル提供契約(MTA)、③フィージビリティ・スタディー(FS)契約、④オプション契約、⑤特許ライセンス契約、⑥共同出願契約、⑦共同研究契約、⑧共同開発契約、⑨供給/サプライ契約、⑩覚書、⑪タームシート、⑫LOI(Letter of Intent)他

#### II. 契約書は、ここを、このようにチェックする

①前文、②定義、③秘密保持、④成果の扱い、⑤実施許諾、⑥対価、⑦改良発明、⑧開発・企業化、⑨改良発明、⑩特許の権利化・維持、⑪特許侵害、⑫表明・保証、⑬締結日と発効日、⑭契約期間、⑮契約終了、⑯存続条項、⑰一般条項etc.

#### III. 医薬・バイオ分野のライセンスの特徴と戦略

#### IV. 産学連携を上手く進めるために

(アカデミア-企業間の契約における留意点)

#### V. デュー・デリジェンス(DD)

～技術・製品の導入、M&Aを成功させる

#### VI. 契約交渉のポイントあれこれ～ 具体的事例を踏まえて

※ 内容は一部変更となる場合がございます。予めご了承ください。

### 《申込要領》

- ◆受講料◆ 会員 13,000円 一般 19,500円

※同一の企業や事務所等から複数名受講の場合、2人目以降の受講料は、上記各金額から2,000円引きとなります。

- ◆申込方法◆ 当協会ホームページよりお申し込みください。

<https://www.lesj.org/workshop/course/>

- ◆弁理士の皆様へ◆

本講座は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。受講の上、所定の申請をしていただくと、外部機関研修として6単位が認められる予定です。